

# 令和 5 年度 三好市立学校評価報告書

学校名( 西祖谷中学校 )

作成日 令和6年3月19日

校長名( 井手 智 )

## 1 総括評価

評価分野	自己評価 (平均値)	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 学校経営及び学校運営に関する評価	3.9	①教職員が教育目標を理解し、ふるさに誇りを持てる生徒の育成のため、常に共通理解を図りながら、教育活動に取り組むことができた。	①学校経営および学校運営について、肯定的な評価をいただいた。	次年度は休校となるため
② 教育目標及び教育計画に関する評価	3.8	②「ふるさと学習」に積極的に取り組み、学校教育目標やナンバーワン・スクールの具現化を達成することができた。	②地域に出での活動や外部人材を活用した取組に、良い評価をいただいた。「ふるさと学習」を通して貴重な経験ができていたとの評価をいただいた。	
③ 主要な教育活動に関する評価	3.7	③分かる授業の実践のため、指導法の工夫と改善に取り組んだ。少人数の強みを生かし、丁寧な指導に取り組んだ。	③肯定的な評価をいただいた。特にプレゼンテーション能力が伸びたことについて肯定的に捉えていただいている。自己肯定感があまり高くないことが気になるが、生徒たちはしっかり成長しているとの意見をいただいた。	
④ 保護者や地域との連携等に関する評価	3.5	④保護者・地域の方々は、学校行事やPTA活動に大変協力的である。「ふるさと学習」を通して、地域の人材の活用を図ることができた。学校ホームページを活用し、情報を発信した。	④全ての保護者が、授業参観や学校行事、PTA活動に積極的に参加していただき、協働体制が確立されているとの評価をいただいた。また、学年便りやホームページで学校の様子がしっかりと伝わっていると、評価していただいている。	
⑤ その他、上記以外に関する評価(環境教育の推進)	3.5	⑤安全管理と環境教育に、しっかりと取り組んだ。近隣施設との交流を意識した活動には、課題が残った。	⑤概ね良い評価をいただいた。来年度からの休校措置に伴い、これまでの取組を次につなげていけないことが残念であるとの意見をいただいた。	

(1) 4段階評価とする。

評価基準 4=達成度が 90~100 %  
 3=達成度が 70~ 90 %  
 2=達成度が 50~ 70 %  
 1=達成度が 50% 未満

(2) 総括評価表の「評価(平均値)」については、「2 分野別評価」の(1)~(5)の評価をそれぞれ平均(小数第1位)したものととする。

(3) 分野別評価の「評価項目」の「その他」については、各学校において必要事項を記入のうえ評価する。

(4) 総括評価の「評価分野-その他」の項目の( )には、分野別評価の「(5) その他に関する評価」の中から、特に重要視する事がらを記入する。

(5) 総括評価及び分野別評価の「学校関係者評価の概要」欄は、学校関係者評価委員会(学校運営協議会も可)において評価された結果をまとめたものを記入する。

(6) 「次年度の改善策」の欄は学校評価委員会及び学校関係者評価委員会において協議された改善策をまとめたものを記入する。